

# 会 議 録

記録者：事務長 櫻田 優浩

会議名	第2回学校協議会	日 時	平成29年10月17日(火) 15:30 ~ 17:00
		場 所	豊島高等学校 校長室
出席者	委員側：芝田 正夫、里村 潔、大石 なつ美、家島 明彦、安藤 京子、湯川 裕子 学校側：羽根 隆、吉田 隆、福井 幹和、甲田 也寸志、櫻田 優浩、田中 智晃		
議 事 内 容			
<p>冒 頭</p> <p>1 学校長挨拶 (自己紹介)</p> <p>2 本校の現状報告 と取組</p> <p>3 協議 (1) 学校長より</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回2名の委員が欠席の中、芝田様を会長に決定したことを事後承認。</li> <li>・会長不在時の場合の副会長として里村委員を選出。</li> </ul> <p>省略</p> <p>2及び3を並行して説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育自己診断の結果については12月実施予定であり、これに関連する項目は次回。</li> <li>・家庭学習の時間が少ない。</li> <li>・e-Learning：ICT 機器を活用。ダンスの授業でタブレットにあらかじめ動画をダウンロードし、体育館で活用している。</li> <li>・勉強合宿：参加した生徒の評判が良い。達成感が得られ、生徒からも是非続けてほしいと要望が出ている。</li> <li>・進学特別ルーム（会議室）：土日に自習のため開放。</li> <li>・大学見学バスツアー：近大・大産大・京産大・近大。これからも続けていきたい。</li> <li>・遅刻指導：厳しく指導しているが減っていない。</li> <li>・部活動加入率：クラブをしたいから豊島という流れが少なくなってきた。部活動を通じた地域貢献で、野球部が清掃活動、吹奏楽部は施設でコンサートを実施。</li> <li>・いじめに特化したアンケート：担任・いじめ対策防止委員会で聞き取り実施し、対応する。</li> <li>・高大接続：大阪成蹊大学と提携。概ね今年も満足度は高かった。</li> </ul> <p>A委員：実施要項6条の3に基づき、進捗状況の確認を行います。</p> <p>B委員：ICT 機器の活用についてはなかなか難しいが、中学校でもプロジェクターは活用はしている。</p> <p>C委員：アンケート結果を生徒用にシラバスにしてはどうか。生の声が伝わるので良い。遅刻について、電車等の公共交通機関とそれ以外の自転車、徒歩に分けて分析した方が良い。また、遅刻総数だけでなく、一人が何度も遅刻する場合もあるので、実人数を把握すれば、より実態が見えてくるのでは。何かメリットを感じさせれば朝の遅刻も減るのでは。手持無沙汰にさせない工夫が必要。</p> <p>C委員：宿題、Moodle、e-Learning の三位一体の改革が必要。Moodle の授業に対する意見、質問など書き込めるようにすれば良いのでは。授業の振り返り、自分の課題など、日記的な使い方もできれば良い。</p> <p>D委員：親の授業参観の目的は何か。</p> <p>校長：親は子供がどんな授業を受けているのかということ。また、教員同士もお互いに見せ合うよう勧めている。</p> <p>D委員：生活リズムを整えるには、親の協力も必要。授業中に教員自らが来訪された方を呼び込む現状の方法では無理があるので、参観期間はどこでも自由に出入りできる体制にし、共同で問題意識を持てるようにできないか。</p> <p>E委員：参観への参加は正直なかなか難しい。仕事で休みが取れなかったり、高校生だからもういいと言う雰囲気もある。子供の方から恥ずかしいから来ないでと言われたりもする。</p> <p>F委員：親の意識も薄いと思う。</p> <p>D委員：文化祭の方はどうか。</p> <p>校長：文化祭はどこでも自由に行ける。</p>		

	<p>C委員：顔が映らないように配慮して、授業の様子を動画配信してはどうか。そのアクセス数を調べるのも一つの手段になるのでは。</p> <p>D委員：寝る前にスマホをすると脳が活性化して眠りが浅くなる。夜中までスマホをしていると昼間ボーっとしてしまう。授業参観や文化祭などへ親の来校を促し、家庭と学校の双方で問題を共有ができる環境づくりが大事では。</p> <p>E委員：PTAは文化祭で、盛んに活動している。授業参観などは親が退屈してしまう。1クラスに2人だけとか、何となく入りづらい感じもある。子供も嫌がったりするので、帰ろうかという感じになる。</p> <p>F委員：確かに子供も嫌がるし、参加人数も少ないので入りにくい感じはする。</p> <p>E委員：中学と違って、親同士の繋がりが薄いのも原因だと思う。</p> <p>D委員：スマホが生活リズムを乱すようなら、家庭での制限も必要では。学校はスマホ持ち込みを許可しているのか。</p> <p>校長：学校では、マナーモードにして鞆に入れさせている。</p> <p>B委員：自宅学習のやり方が分からない子が多いのでは。中学校でも学級通信に良い見本を掲載して活用している。</p> <p>校長：具体的にはどんな事をしているか。</p> <p>B委員：1年生は最初なので5教科の復習、2年生は少し応用、3年生は自分なりに工夫したものを見本として掲載している。</p> <p>校長：1週間分をまとめるだけでも効果が出るのでは。</p> <p>C委員：見本のノート Moodle にアップして公表してはどうか。それを閲覧した生徒の勉強にもなるし、掲載された生徒も頑張り甲斐ができる。家庭学習での振り返りで底上げにつながるのでは。5分動画なども Moodle にアップして、それを成績に反映すればレベルアップになるのでは。</p> <p>A委員：勉強合宿はどのような実施方法か。</p> <p>校長：合宿の前にプレ合宿で慣れさせてから参加させている。</p> <p>F委員：勉強のやり方を3年生だけでなく、早い段階で教えた方が効果大きい。1～2年生にも教えたらいのでは。是非1～2年生の勉強合宿も考えていただければと思う。</p> <p>校長：学年に引き継いで行っている。</p> <p>C委員：集中的にやられるのも良いが、定期的にも何か検討されてみてはどうか。できる子にノートの取り方などを教えさせ、皆でシェアするというのはどうか。</p> <p>校長：先生の何人かは生徒同士の取り組みをさせている。</p> <p>D委員：ノートの提出などはさせているか。</p> <p>校長：教科による。</p> <p>A委員：主体的・対話的に学習ができれば、デジタルにこだわらなくても良い。</p> <p>C委員：アクティブ・ラーニングはアナログでもできる。</p>
(2) 教頭より 授業アンケート	<p>授業アンケートの結果：実技・実習アンケートでは数値が高い。選択して受けているから、悪い評価が少ない。数学は割と健闘している。生徒も教師も入れ替わるので、昨年度との比較はあまり意味がないかも知れない。同一年度での1回目と2回目を比較した方が参考になる。</p> <p>C委員：4段階の1回目と2回目の比較は差分の欄を増やした方が良い。</p>
(3) 教務部長より 教科書採択 (4) その他	<p>教科書の採択について</p> <p>公平性、公正性を保ちながら、各教科で選定を行った。それぞれの選定理由を表示している。</p> <p>校長：本校側に歩道がなく、信号もない。通学上危険な状態になっている。この夏、市役所に相談し、登下校の様子を実際に見ていただいた。今後、検討するとのことであった。また、対面の歩道への街灯設置要望を伝えたとこ、こちらは前向きに検討すると回答を得た。来年4月1日から学校協議会が学校運営協議会に変更になる。今の学校協議会はひとまず来年3月末でリセットになる。そのままの継続を考えている。</p>